

第 63 回 2024 年 ジャパンパッケージングコンペティション開催要領

1. 名 称 第 63 回 2024 年 ジャパンパッケージングコンペティション
(2024 JAPAN PACKAGING COMPETITION)
—JPC2024—
2. 開催趣旨 JPC 2024 (ジャパンパッケージングコンペティション) は、商品化され販売されたパッケージの優秀性を競うもので、今回で第 63 回を迎える長い歴史があります。
近年、パッケージデザインには、使いやすさなど従来の機能に加えて、安心・安全、環境への配慮など多様な要求がなされており、社会的責任も増大しています。パッケージデザインは、こうした状況を乗り越え、豊かな暮らしを実現する新しい開発、提案が求められています。
JPC 2024 は、商品化されたパッケージを広く募集し、それらを総合的・多角的に評価して、優秀作品を顕彰します。また、受賞作品を公開展示し、情報提供することで、今後のパッケージデザイン開発に寄与し、もって社会に貢献したいと考えています。
3. 主 催 一般社団法人日本印刷産業連合会
4. 後 援 経済産業省、公益社団法人日本パッケージデザイン協会、公益社団法人日本包装技術協会、公益社団法人日本マーケティング協会、一般社団法人日本プロモーション・マーケティング協会、一般社団法人日本百貨店協会
(以上、予定)
5. 協 賛 平和紙業株式会社 (予定)
6. 事務局 木村企画 (担当・木村 智之) <問い合わせ先>
〒115-0042 東京都北区志茂 2-27-7 フラット YK3-101 号室
TEL : 090-1113-6045 メール : jpc2024@kimurakikaku.jp
7. 応募規定 2022 年 1 月 1 日より 2023 年 12 月 31 日までの 2 年間に商品化され、市販された商品パッケージ (業務用を含む) および POP (パッケージとして一体化してデザインされたもの)。

※当コンペティションに未応募の作品

8. 審査部門 ▽洋菓子、▽和菓子、▽洋食品、▽和食品、▽中華・エスニック食品、▽健康食品（ビタミン剤類は除く）、▽アルコール飲料、▽一般飲料、▽衣料品、▽薬品、▽化粧品、▽化粧雑貨、▽一般雑貨、▽電気機器、▽贈答用品、▽POP、▽包装紙・ショッピングバッグ、▽地域産業商品、▽リニューアル商品（新旧両方提出）、▽ペット用品、▽外国人向け商品、▽ベビー用品――の計 22 部門
9. 出品料 ▽「単品商品」1 点 14,300 円（同一ブランドで形、色違い 2 点まで単品扱い可）、▽「ファミリー商品」同 16,500 円（同一ブランドで形、色違い 3 点以上）、▽「POP 部門」、「包装紙・ショッピングバッグ部門」は同 17,600 円。（金額はいずれも税込み）
10. 申込方法 一般社団法人日本印刷産業連合会のホームページ内 JPC 関連ページ（<https://www.jfpi.or.jp/topics/detail/id=5920>）、ならびに同ページからリンクされた「JPC2024 ホームページ」（木村企画 HP 内、<https://www.kimurakikaku.jp>）より、所定の申し込みフォーム（「出品申込書」）をダウンロードして必要事項を入力し、出品作品の簡単なスナップ写真とともに（「出品申込書」フォーム内に貼り付け可能。貼り付けが難しい場合はファイル添付でも可。「リニューアル商品」部門は新旧とも撮影）、2024 年 2 月 7 日（水）までに、JPC2024 受付メール（jpc2024@kimurakikaku.jp）へご送信ください。
また、お申し込みから遅滞なく、所定の出品料をお振り込みください。
【出品料お振り込みまでの流れ】
- ① 「出品申込書」に必要事項を入力の上、上記「JPC2024 受付メール」（jpc2024@kimurakikaku.jp）にご送信。
 - ② 「出品申込書」が受け付けられると、ご送信いただいたメールアドレス宛てに、「インボイス登録番号」入り PDF 請求書が事務局（木村企画）より送信されます（「出品申込書」ご送信の翌日までに請求書が送信されます）。
＜木村企画インボイス登録番号=T4810511682736＞
 - ③ 2024 年 2 月 14 日（水）までに請求書に記載の金額をお振り込みください。これにて出品申込完了となります。
- 振込先口座＝木村企画 宛（JPC 事務局を担当）
▽三菱 UFJ 銀行赤羽支店 普通 0 3 8 6 9 4 5
▽口座名義＝キムラキカク キムラ トモユキ

11. 募集期間 2023年11月7日(火)～2024年2月7日(水)
12. 作品の審査会場へのご提出方法（＝郵送またはお持ち込みにて受け付けます）
期間：2024年2月14日(水)・15日(木)の両日、午前10時～午後5時
場所：〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館2階会議室
電話：090-1113-6045＜事務局（木村企画）の番号です＞
▽ 郵送の場合は必ず、日付・時間を指定（2月14・15日の両日、午前10時より午後5時の間）してください。宛先は「JPC事務局」にて。
▽ 「リニューアル商品部門」は新旧作品両方を提出してください。
▽ 出品作品は全作品展示のため返却いたしません。
13. 審査場所 同上
14. 審査日時 2024年2月16日（金）午前10時～午後5時
15. 審査委員（順不同・敬称略、予定）
▽加藤 芳夫（大阪芸術大学客員教授）、▽松崎 笙子（女子美術大学名誉教授）、▽小川 亮（公益社団法人日本パッケージデザイン協会 理事長）、▽園山 洋一（公益社団法人日本包装技術協会 専務理事）、▽竹原 聖人（公益社団法人日本マーケティング協会 事務局長）、▽岩崎 克彦（一般社団法人日本プロモーション・マーケティング協会 専務理事）、▽西村 洋明（実行委員）、▽吉原 直和（実行委員）、▽木下 厚雄（実行委員）
▽オブザーバー＝経済産業省担当官
16. 賞の内容および性格（申請中）
☆経済産業大臣賞（2点）
パッケージとして総合的に最も優れており、社会的・経済的に最も価値があるもの（下記観点で、「1部門」、「2部門」各1点）。
▽1部門＝保護、機能、構造、デザイン等、市場性に最も優れているもの。
▽2部門＝安全性、リサイクル性、環境対応等が特に配慮され、最も優れているもの。
- ☆経済産業省製造産業局長賞（2点）
パッケージとして、保護、機能、構造に配慮され、包装の簡易化、資材の軽量化、デザイン表示等、包装の適正化に優れているもの。

☆経済産業省商務情報政策局長賞（3点）

商品情報の的確なアピールとメッセージ性があり、商品企画およびパッケージ形態等がユニークで優れているもの。

☆公益社団法人日本パッケージデザイン協会賞（1点）

デザイン的に、特に優れているもの。

☆公益社団法人日本包装技術協会賞（1点）

包装技術の面で、特に優れているもの。

☆公益社団法人日本マーケティング協会賞（1点）

マーケティング上の観点で、特に優れているもの。

☆一般社団法人日本プロモーション・マーケティング協会賞（1点）

パッケージの機能を満たし、しかも POP 効果が特に優れているもの。

☆一般社団法人日本百貨店協会賞（1点）

贈答品の観点から、特に優れているもの。

☆一般社団法人日本印刷産業連合会会長賞（5点）

印刷加工上、特に優れているもの。

☆部門賞（各部門原則2点）

各部門の中で、総合的に高水準にあり、賞として推奨に値すると判断されるもの。

▽洋菓子、▽和菓子、▽洋食品、▽和食品、▽中華・エスニック食品、▽健康食品（ビタミン剤類は除く）、▽アルコール飲料、▽一般飲料、▽衣料品、▽薬品、▽化粧品、▽化粧雑貨、▽一般雑貨、▽電気機器、▽贈答用品、▽POP、▽包装紙・ショッピングバッグ、▽地域産業商品、▽リニューアル商品、▽ペット用品、▽外国人向け商品、▽ベビー用品——の計22部門

☆奨励賞（若干）

以上の賞以外で優れているもので、奨励賞に値するもの。

17. 入賞発表 2024年3月中に日印産連HP上で行います。入賞者には事前通知します。

18. 授賞式・展示会

授 賞 式：2024年5月31日（金）

ホテルグランドヒル市ヶ谷（東京都新宿区市谷本村町 4-1）

東京展示会：2024年6月第5週を軸に検討中

日本印刷会館2階会議室（東京都中央区新富 1-16-8）

大阪展示会：2024年6月10（月）～13日（木）

平和紙業株式会社ペーパーボイス大阪（大阪市中央区南船場 2-3-23）

※上記以外の展示会等でも展示する場合があります。

※出品作品は全作品展示のため返却いたしません。

※応募作品は当展展示会等で展示公開され、また、公式作品集やホームページなどに画像やプロフィール情報等が掲載・記録される場合がありますが、その際の著作権は目的限定で主催者に帰属します。

19. 事故防止・公衆衛生対策

一連の行事の開催にあたっては、使用会場の防災対策マニュアル等に則り、安全な開催に努めるとともに、非常時にはこれらに従い対応を講じます。また、安全・衛生管理については、会場側と主催者側で連携し、責任をもって対応いたします。

< 審査基準 >

- A) パッケージとしての市場性が優れていること。
 - a) 商品価値が高揚されていること。
 - b) 市場の訴求性が優れていること。
 - c) 印刷加工が優れていること。
 - d) 内容物についての情報が的確に表示されていてメッセージ性があること。

- B) パッケージとしての機能・構造が優れていること。
 - a) 内容品を完全に保護していること。
 - b) 使用性が優れていること。
 - c) 素材の選び方が適正、かつ有効であること。
 - d) 包装コストのパフォーマンスに優れていること。
 - e) 製品構造および製造工程に新規性があり優れていること。
 - f) 輸送・保管の利便性が優れていること。

- C) パッケージとしての総合調和があり独創性を持ったデザインであること。
 - a) 美的で品位があること。
 - b) 内装と外装が調和していること。
 - c) 模倣性のないこと。

- D) パッケージとしての社会性が配慮されていること。
 - a) 安全性が配慮されていること。
 - b) 適正包装がなされていること。
 - c) リサイクル、リユース、廃棄などの後処理など、環境に配慮されていること。
 - d) 流通、売り場、売り方への適応性に優れていること。
 - e) ユニバーサルデザインに配慮されていること。
 - f) 倫理性があること。

<賞の内容>

☆経済産業大臣賞（2点）

パッケージとして総合的に優れており、社会的・経済的に最も価値があると判断されるもの。下記視点で、1部門、2部門各1点。

▽1部門=保護、機能、構造、デザイン等、市場性に最も優れているもの。

▽2部門=安全性、リサイクル性、環境対応等が特に配慮され、最も優れているもの。

☆経済産業省製造産業局長賞（2点）

パッケージとして、保護、機能、構造に配慮され、包装の簡易化、資材の軽量化、デザイン表示等、包装の適正化に優れているもの。

☆経済産業省商務情報政策局長賞（3点）

商品情報の的確なアピールとメッセージ性があり、商品企画およびパッケージ形態等がユニークで優れているもの。

☆公益社団法人日本パッケージデザイン協会賞（1点）

デザインの的に、特に優れているもの。

☆公益社団法人日本包装技術協会賞（1点）

包装技術の面で、特に優れているもの。

☆公益社団法人日本マーケティング協会賞（1点）

マーケティングの観点で、特に優れているもの。

☆一般社団法人日本プロモーション・マーケティング協会賞（1点）

パッケージの機能を満たし、しかもPOP効果が特に優れているもの。

☆一般社団法人日本百貨店協会賞（1点）

贈答品の観点から、特に優れているもの。

☆一般社団法人日本印刷産業連合会会長賞（5点）

印刷加工上、特に優れているもの。

☆部門賞（各部門原則2点）

各部門の中で、総合的に高水準にあり、賞として推奨に値すると判断されるもの。

▽洋菓子、▽和菓子、▽洋食品、▽和食品、▽中華・エスニック食品、▽健康食品（ビタミン剤類は除く）、▽アルコール飲料、▽一般飲料、▽衣料品、▽薬品、▽化粧品、▽化粧品雑貨、▽一般雑貨、▽電気機器、▽贈答用品、▽POP、▽包装紙・ショッピングバッグ、▽地域産業商品、▽リニューアル商品、▽ペット用品、▽外国人向け商品、▽ベビー用品—の計22部門

☆奨励賞（若干）

以上の賞以外で優れているもので、奨励賞に値するもの。